

## 歴史(室町時代⑥・文化編)

①\_\_\_\_\_が京都の別荘に建てた②\_\_\_\_\_には、公家文化と武家文化との融合という室町文化の特色があらわされていて、この時期の文化を③\_\_\_\_\_文化という。また、④\_\_\_\_\_は観阿弥・世阿弥親子を保護し、彼らが猿楽や田楽を⑤\_\_\_\_\_として大成させた。そして、農村の祭りでは、⑥\_\_\_\_\_の合間に、民衆の生活や感情をあらわした⑦\_\_\_\_\_が演じられた。一方、15世紀後半、⑧\_\_\_\_\_が京都の別荘に建てた⑨\_\_\_\_\_には、簡素で気品のある⑩\_\_\_\_\_文化の特色がうかがえて、1階は⑪\_\_\_\_\_となっており、床の間が設けられ、生け花や⑫\_\_\_\_\_で有名な⑬\_\_\_\_\_が飾られた。また、地方の武士などは、寺で子どもに教育を受けさせるようになり、「一寸法師」などの⑭\_\_\_\_\_と呼ばれる絵入りの物語が読まれるようになった。ちなみに、⑮\_\_\_\_\_学校(栃木県)では儒学が学ばれていた。

